

～素質論まとめ～

転写、転用厳禁🚫

【🟦ベクトルH】承認欲求

012.025.108.789

※優しく伝える

※1～10まで伝える

『欲求』

- ・人気者になりたい。
- ・使命感に生きたい
- ・嫌われたくない
- ・承認欲求

『タブー』

- ・感情的になる
- ・背を向ける
- ・寂しがらせる
- ・駆け引きをされる
- ・話を聞かない（被せる）

『嬉しい』

- ・最新情報
- ・共感、同じ目線
- ・穏やかな雰囲気
- ・1～10まで聞く
- ・一緒に（連帯感）
- ・味方でいてくれる
- ・プロセスの評価

『課題』

嫌われる勇気

無駄を削ぐ

『ポイント』

※内容よりも誰に言われるか
信頼関係があると断れない

※断られた理由は信頼なので
信頼を獲得出来るまで
小まめに連絡するといい。

【●ベクトルE】 自立心

919.125・自分がライバル

001.555・他人がライバル

※ハキハキと簡潔に伝える

※結論から要点をまとめて

人生を思い通りに
コントロールして
自分のペースで
自分の世界観を謳歌したい。

『欲求』

- ・実力主義
- ・コントロール欲求
- ・自立心
- ・目標達成
- ・世界観の尊重

『タブー』

- ・邪魔しない
- ・世界観の否定
- ・お金と時間の無駄
- ・ペースを乱す
- ・押し付けられる
- ・お節介

『嬉しい』

- ・結論から話す（簡潔に）
- ・尊重される
- ・目的が明確
- ・データ開示
- ・実績、お金
- ・強みが活かせる

『課題』

結論が見えても相手の話を最後まで聞く

『ポイント』

※Eは納得すれば、お金も時間も段取りする。

※目標を自分で決めさせると動く

【●ベクトルA】気まぐれ

888.024.000.100

※さりげなく褒め続ける

※乗っている時と

そうでない時の落差が激しい

※テンションを気にしないで大丈夫

『欲求』

- ・特別扱いされたい
- ・余裕が欲しい
- ・大きなことを成し遂げたい
- ・権力、権威
- ・可能性が広がる
- ・輝きたい
- ・エネルギーを理解されたい
- ・直感や感性を大切にしたい

『タブー』

- ・束縛
- ・自由の阻害
- ・エネルギーダウンを気にされる
- ・気まぐれを受け入れてもらえない
- ・無理強い
- ・不安

『嬉しい』

- ・自由
- ・解放
- ・癒し（安心感）
- ・未来の希望
- ・イメージが広がる
- ・リスペクトされる

『課題』

自分が気まぐれであることを理解する

『ポイント』

※自由にさせておいてあげる

※乗っている時の拡散力はすごい

● 001:胎児【E】

『欲求』

- ・ 自己顕示欲
- ・ オンリーワン
- ・ 初志貫徹

『タブー』

- ・ ペースを乱される
- ・ 考えの押し付け
- ・ 進捗が把握出来ない

『嬉しい』

- ・ 自主性の尊重
- ・ 希少価値が高い
- ・ マイペースが許される

『注意』

- ・ 悪気なく人を傷つける
- ・ 初対面で無愛想になりがち
- ・ 臨機応変が苦手

『扱い方』

- ・ マイペースを許す
- ・ 自主性を尊重
- ・ アイデア出しを担当させる

『課題』

依存せず精神的に自立すること

● 108:赤ちゃん【H】

『欲求』

- ・無理したくない
- ・のんびりしたい
- ・仲間と協力

『タブー』

- ・嘘をつかれる
- ・駆け引きされる
- ・緊迫感、不安

『嬉しい』

- ・仲間に囲まれる
- ・使命感がある
- ・世の中の改善

『注意』

- ・一言多い
- ・忠告を聞かない
- ・理屈っぽい

『扱い方』

- ・ストレートに伝える
- ・安心感を与える
- ・無理強いをしない
- ・問題提起を担当させる

『課題』

わがままをやめて
人の話を最後まで聞く

● 919:子供【E】

『欲求』

- ・遊び心
- ・ギブアンドテイク
- ・ライバルに勝つ

『タブー』

- ・堅苦しい雰囲気
- ・義理を欠く
- ・集中時の横やり

『嬉しい』

- ・注目される
- ・ギブアンドテイク
- ・結果を褒められる

『注意』

- ・長期戦が苦手
- ・飽きると適当
- ・予期しない壁に弱い

『扱い方』

- ・ムードメーカー担当
- ・ライバルをつくってあげる
- ・常に次の目標を意識させる

『課題』

その場しのぎをやめて
自分の本質的な課題と向き合う

● 888:少年少女【A】

『欲求』

- ・チャレンジ
- ・憧れを追いかける
- ・トップを目指す

『タブー』

- ・失敗を責められる
- ・言い負かされる
- ・他人の悪口を聞かされる

『喜び』

- ・新規開拓
- ・チャレンジ
- ・興味のあることを試す

『扱い方』

- ・壁にぶつかると弱い
- ・瞬間最大風速
- ・爆発するのを気長に待つこと

『課題』

壁にぶつかっても

継続し続けられる

『目的』を持つこと

● 012:青年【H】

『欲求』

- ・ スタートダッシュ
- ・ リーダーシップ
- ・ センス良く

『タブー』

- ・ 人前で恥をかかされる
- ・ プライベートへの干渉
- ・ 強引な態度

『喜び』

- ・ 最新情報
- ・ 日々向上
- ・ 感性やセンスを褒められる

『扱い方』

- ・ 最後まで話を聞いてあげる
- ・ 程よい距離感を保つ
- ・ オンとオフの邪魔をしない

『課題』

全部自分でやろうとせず
人を信頼して
任せることを覚えること

● 100:ビジネスパーソン【A】

『欲求』

- ・豪華絢爛
- ・自己鍛錬
- ・権威性

『タブー』

- ・プライドを傷つけられる
- ・礼節に欠ける行動
- ・中途半端な対応

『喜び』

- ・褒められる、立てられる
- ・一任される
- ・肩書きを得る

『扱い方』

- ・完璧主義なので理解してあげる
- ・プライドを傷つけない
- ・プレッシャーをかけすぎない

『課題』

何でも1人で抱え込まずに相談すること

● 555:社長【E】

『欲求』

- ・ 平等、トータルバランス
- ・ 成せば成る、成し遂げたい
- ・ 義理人情を重んじる

『タブー』

- ・ 自分で段取りが組めない
- ・ 誠意を感じられない
- ・ 横柄な態度をされる

『喜び』

- ・ 完全実力主義
- ・ 全体の采配とバランス調整
- ・ 考える時間の確保

『扱い方』

- ・ 納得するまで動かないので丁寧に説明
- ・ 期限や約束を守って接する
- ・ 競争相手を用意する

『課題』

人の話をよく聞いて

自分が悪い時は素直に謝ること

● 789:会長【H】

『欲望』

- ・ その分野の第一人者になりたい
- ・ 自分をブランドにしたい
- ・ 存在感を認められたい

『タブー』

- ・ 存在感を無視される
- ・ 実績を軽んじられる
- ・ 自分以外だけが目立つこと

『喜び』

- ・ お膳立てされて登場する
- ・ 存在感を認めてもらえる
- ・ 第一人者に会える、認められる

『扱い方』

- ・ 自慢話が好き（話が長い）
- ・ 経歴や実績で人を判断しやすい
- ・ 謙遜している場合も結局は目立ちたい

『課題』

人を肩書きや実績だけで判断しないこと

● 125:老人【E】

『欲望』

- ・ いつかヒーロー、ヒロインになりたい
- ・ 自分が主役
- ・ 自分を磨き続けていたい
- ・ 自分の目で確かめたい

『タブー』

- ・ 恩を着せられる
- ・ 裏付けのない話
- ・ 清潔感が感じられない

『喜び』

- ・ ライバルと勝負
- ・ 具体的な夢や目標を持つ
- ・ なりたい自分に近づける

『扱い方』

- ・ 自分が正しいと思ったものしか信じない
- ・ 疑り深く、裏を見ようとしてくる
- ・ 自己評価が高い傾向にある

『課題』

自分が頑固者であることを自覚して
人の話をよく聞くこと

● 024:危篤状態【A】

『欲望』

- ・改善、即実行
- ・プロ意識、任される立場
- ・企画、根回し、問題提起

『タブー』

- ・待たされる
- ・言い訳
- ・チームプレーの強要

『喜び』

- ・メンターに師事する
- ・裁量権が与えられる
- ・特別扱いしてもらえる

『扱い方』

- ・その時の気分で優先順位が変わる
- ・待てないので即レスしてあげる
- ・間違いを見つけると正したがる

『課題』

待つことを覚え

チームプレーも大切にすること

● 025:葬られた状態【H】

『欲望』

- ・ 人類皆兄弟
- ・ 裏情報が大好き
- ・ 仲間が欲しい

『タブー』

- ・ 約束を破る
- ・ 不公平な言動
- ・ 持論の押し付け

『喜び』

- ・ 秘密の共有
- ・ 立ち位置の確立
- ・ シミュレーション

『扱い方』

- ・ 絶対に裏切らないこと
- ・ 最新情報、裏情報を先に届けてあげる
- ・ 持論を押し付けず体系立てて説明する

『課題』

『嫌われる勇気』をマスターして
困ってる人探しを卒業すること

● 000:魂【A】

『欲望』

- ・自由
- ・変化に富む
- ・気楽

『タブー』

- ・束縛
- ・寂しい時に放っておかれる
- ・権威性で守られない

『喜び』

- ・直感や感性を重視される
- ・臨機応変な行動
- ・システム化、組織化

『扱い方』

- ・型にはめないこと（無限）
- ・話を聞いていると思わないこと
- ・奇行に出ることを悪く思わない

『課題』

人の話が自分の記憶と
違っていても悪く思わないこと